



第56回「郷土を描く児童生徒美術展」実施要項 (兼 埼玉150周年記念 埼玉未来予想コンクール)

- 1 趣旨 本美術展は、児童生徒が郷土を描き、その作品による展覧会を実施することによって、郷土埼玉に対する理解と認識を深め、郷土愛の高揚を図ろうとするものである。埼玉県が誕生して150周年を迎える今年、埼玉の魅力を見直し、未来の埼玉像を築くため、「埼玉150周年記念事業」及び「埼玉県芸術文化祭2021地域文化事業」の一環として行うものである。
- 2 主催 埼玉県校外教育協会 埼玉県 埼玉県教育委員会 埼玉県芸術文化祭実行委員会
共催 さいたま市教育委員会 埼玉縣市町村教育委員会連合会 埼玉県美術教育連盟
- 3 実施日程
- (1) 地区審査会
作品搬入期間：地区ごとに定める。 作品搬入場所：地区ごとに定める。
- (2) 中央審査会
期 日 令和3年10月12日(火)
会 場 サイデン化学アリーナ(さいたま市記念総合体育館) サブアリーナ さいたま市桜区道場4-3-1
- (3) 表彰式(埼玉150周年記念式典)
期 日 令和3年11月14日(日)
会 場 埼玉会館(さいたま市浦和区高砂3-1-4)
※応募作品のうち、150周年県知事賞2点について「埼玉150周年記念 埼玉未来予想コンクール」表彰を行う。
- (4) 第56回「郷土を描く児童生徒美術展」中央展覧会
期 日 令和3年12月25日(土)・12月26日(日)
・公開時間 10:00～16:30(12月26日は15:30まで)
・知事賞作品(120点)を展示する。
※特選(知事賞を含む)受賞者名簿は11月上旬に埼玉県校外教育協会のホームページに公開します。
※知事賞以外の特選作品及び入選作品は展示されません。
会 場 埼玉県立近代美術館(さいたま市浦和区常盤9-30-1)

- 4 参加資格及び応募点数
国公私立小・中・義務教育学校・中等教育学校(前期課程)及び特別支援学校小・中学部(国・市立)の児童生徒で1人1点とする。

- 5 作品及び氏名等の扱い
知事賞作品120点は、「画集 埼玉子どもの絵」及び埼玉県のホームページに、学校名・学年・氏名・「作者のことば」と共に掲載する。知事賞作品は展示された後、各学校を通して本人に返却する。
また、知事賞以外の特選受賞者の学校名・学年・氏名についても、上記画集及びホームページに掲載する。

- 6 題材及び表現の材料、大きさ等
- (1) 出品作品は、教科の授業・クラブ活動・その他で、この展覧会の趣旨を生かし描かれたものとする。
- (2) 出品作品の表現材料及び表現方法は、自由とする。(スケッチを含む)
ただし、搬入時などに破損する可能性がある作品は除く。
- (3) 作品の大きさはB判四つ切り以内とし、台紙はつけないこと。
ただし、和紙等の薄いものや小さい作品は、上記寸法の画用紙等に貼ってもよい。

- 7 表彰
優れた作品には、賞状を授与する。
- (1) 表彰の区分
・知事賞：120点(うち2点を150周年県知事賞とする)
・特選：1,010点(知事賞を含む) ・入選：約10,000点
- (2) 表彰状の授与
知事賞(150周年県知事賞を含む)作品には「埼玉150周年記念 埼玉未来予想コンクール」表彰状、特選作品及び入選作品には「郷土を描く児童生徒美術展」表彰状を授与する。

- 8 出品上の留意点
- (1) 搬入に当たっては、学校ごとに在籍児童・生徒数の10分の1以内を選んで搬入する。ただし、少人数校に配慮し、各学校とも学級数分の出品を可能とする。なお、作品は、学年別に区分する。
- (2) 出品票及び出品点数一覧表について
ア 出品票は指定の様式により作成し、使用する。
イ 出品票は手書きでもパソコン作成でも可とする。
なお、パソコン作成の場合は、字体の変更ややむを得ない場合以外のフォントサイズの変更を行わないこと。手書きの場合は、フェルトペン等を使い、見やすいように作成する。
ウ 出品票は作品裏面右下に貼る。
エ 出品票の「学校」欄は「【市町村名】・【学校名】+小(中、義、中教)」と記載する。
(例 「さいたま・〇〇小」「川口・〇〇中」)
オ 氏名は楷書で丁寧に記入し、必ずふりがなをつける。入選者名簿の基礎資料となるので、略字等を使わず記入する。
カ 題名(画題)は固有名詞を入れるなど、具体的に記入する。
キ 地区は次の中から当該地区名等を記入する。
さいたま・北足立南・北足立北・入間・比企・秩父・児玉・大里・北埼玉・埼玉葛・私立/県立
ク 出品点数一覧表は、指定の様式により作成する。
- (3) 以下に題材として考えられるものを例示する。

内 容	題 材 例	題 名 例
1 未来に残したい郷土の自然や動植物	○武甲山を見ていたら ○利根川の土手に行ったら季節の音が聞こえるよ ○サクラソウの思い出	○「私の好きな武甲山のこの一瞬」 ○「夢一杯! 利根川の土手」 ○「空一面にサクラソウのパラシュート」
2 未来に残したい郷土の生活	○県民の日のこと ○藤棚の下で遊んだよ ○農家の軒下で ○ビル街のできごと	○「私の県民の日」 ○「紫色の花びらが、きれいだった」 ○「土のおいが、伝わってくる」 ○「ビルが、せいくらべしているよ!」
3 未来に残したい郷土の産業	○イチゴ畑のイチゴの話 ○茶摘みのお手伝い ○牛乳しぼり	○「イチゴさんのお昼ね」 ○「ほら、こんなにたくさんつんだよ」 ○「牛さんの顔、とても気持ちよさそう」
4 未来に伝えたい郷土の歴史	○五百羅漢の会話 ○山車を引いたよ ○さきたま古墳と出土品	○「いろいろな表情しているね」 ○「よいしょ! よいしょ! あせびっしょりだよ」 ○「昔の人の生活を考えてみたら」
5 未来の埼玉	○2050年の埼玉 ○発展する郷土埼玉 ○自然と人工物の調和	○「こんな街に住みたいな」 ○「まるで宇宙都市のようだ」 ○「夢のような学校で」

※新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、審査会、展覧会等を中止とする可能性があります。

【出品票】

令和3年度 第56回 「郷土を描く児童生徒美術展」		地区名	
学校			学年
ふりがな			
氏名			
題名			

出品票は1部作成し、作品裏面右下に添付すること。

【出品点数一覧表】

令和3年度 第56回
「郷土を描く児童生徒美術展」出品点数一覧表

学校番号 () 立 学校 TEL: - -
 図画工作・美術主任名 ()

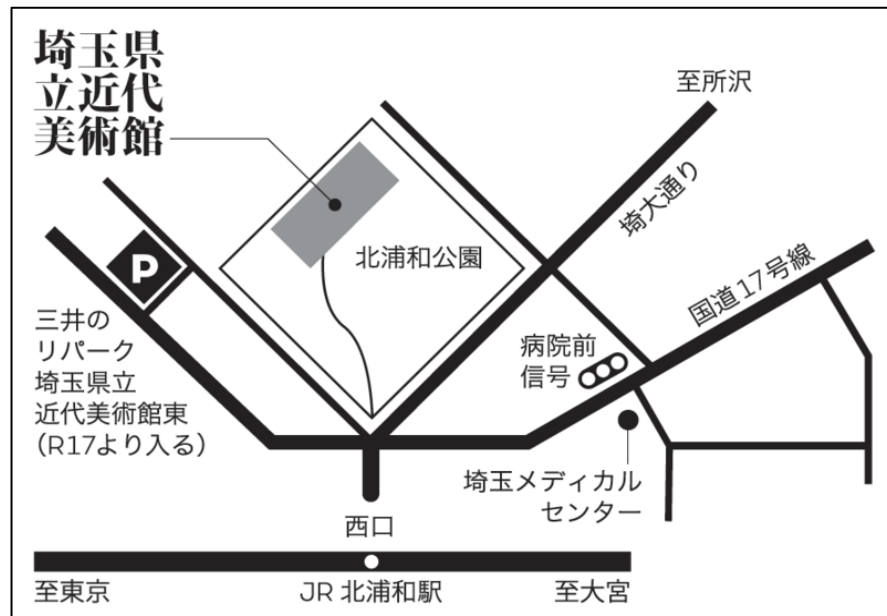
在籍児童・生徒数 _____ 名
 参加児童・生徒数 _____ 名

学 年	出 品 数	入 選 数	備 考
1 年			
2 年			
3 年			
4 年			
5 年			
6 年			
合 計			

※ 市町村立学校は、学校番号に教育事務所が指定している番号を入れること。

出品点数一覧表は、上記の様式(A4)により作成し1部提出すること。

【中央展覧会会場案内図】



埼玉県立近代美術館へのアクセス

【電車】

JR京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)

【地区審査会日程・会場等】

地 区	期 日	会 場	担当者 職・氏名	連絡先
さいたま	10月6日(水)	さいたま市立教育研究所	校長・中川 昇次	さいたま市立片柳中学校
北足立南	9月24日(金)	戸田市立芦原小学校	校長・山根 淳一	戸田市立戸田第二小学校
北足立北	10月5日(火)	鴻巣市 川里農業研修センター	校長・閑野 千鶴	桶川市立日出谷小学校
入間	10月1日(金)	三芳町総合体育館	校長・鈴木 勢津子	所沢市立北中小学校
比企	10月5日(火)	東松山市民文化センター	校長・阿形 寿和	東松山市立野本小学校
児玉	10月5日(火)	本庄市立北泉小学校	校長・岡村 和美	本庄市立北泉小学校
大里	10月5日(火)	熊谷市スポーツ・文化村 くまびあ	校長・大谷 裕紀	熊谷市立玉井小学校
秩父	10月5日(火)	埼玉県秩父地方庁舎	教頭・大澤 伸一	秩父市立尾田蒔小学校
北埼玉	10月5日(火)	ワークヒルズ羽生	校長・中島 高広	加須市立三俣小学校
埼玉	10月11日(月)	越谷市増林地区センター	教頭・小林 昭生	越谷市立千間台中学校

問い合わせ先 (一社)埼玉県校外教育協会事務局

メール a6750-05@pref.saitama.lg.jp 電話 048-830-6748